

# F I N D Y O U F U T U R E I N T H E T O B I S H I M A



## とびしまライフとは？

とびしま海道に移住したメンバーが立ち上げた、移住希望者と地域をマッチングする相談窓口です。  
とびしま海道に関する知識、人のネットワーク、最新情報を通してあなたに適切なアドバイスを提供します。

この素敵な地域を大好きになって、大事にして、地域と関わって、自分の生活と周りをより豊かにしませんか？

私たちは、そのサポートをします。お気軽にお問い合わせください。

<https://www.tobishimalife.net/>  
[tobishimalife@gmail.com](mailto:tobishimalife@gmail.com)



## よくある質問

センター移住者が答える  
インターネット環境はどうですか？



2022年に光通信回線が開通しました。工事や費用については、移住前にNTT西日本フレッツ光公式ホームページなどで確認しておくと安心です。

下蒲刈島には「ワーキングスペース・梶ヶ浜」があり、瀬戸内の穏やかな海と多島美を前面に眺めながら、テレワークをすることもできます。

買い物や病院はどうしていますか？



海水浴やキャンプのレジャー施設も自然と一体となったワーケーションを楽しむことができます。  
■広島県呉市下蒲刈町下島839-16



とびしま海道内にも商店やスーパー、飲食店、クリニックがあり、下蒲刈島には中規模の病院もあります。

本土へ橋で渡ると、全国的なスーパーやチェーン店がたくさんあるので便利です。総合病院の「中国労災病院」にもアクセスしやすいですね。

また、とびしま海道は橋で繋がっているので、ネットショッピングに適しています。離島料金もかからず、翌日配達も可能です。



豊かな島ぐらしを探索する、地域に開かれたコミュニティです。まめな食堂では、オシャレで栄養バランスのよい食事が提供されます。  
■広島県呉市豊町久比2312

移住体験はできますか？  
また、住む家があるのが不安です。

ご自分に合った家を探すことは中々大変だと思いますが、とびしまライフのメンバーが情報提供や相談にも乗ってくれます。

また、大崎下島の久比地区にある一般社団法人まめなでは、地元の方だけではなく、島に関わる人や島ぐらしに興味のある人に向けて開かれたオープンスペースがあり、そこでは移住体験の受け入れもされています。

こちらを拠点にして情報収集や仲間作りもでき、じっくりと島ぐらしを体験したり、家探しをすることもできますよ。

その過程での出会いや体験も楽しく大切な思い出になっていくと思います。

とびしま海道に  
保育所や学校はありますか？

保育所、小学校、中学校がそれぞれ3か所あります。とびしま海道内に高校はありませんが、近くの大崎上島や呉市本土、今治市にあるので、通学することもできます。

また、小規模な運営のため、先生一人当たりの生徒の数が少なく、きめ細やかな対応をしてもらえます。子供達はのびのびと素直に成長し、学校、保育所生活を楽しんでます！

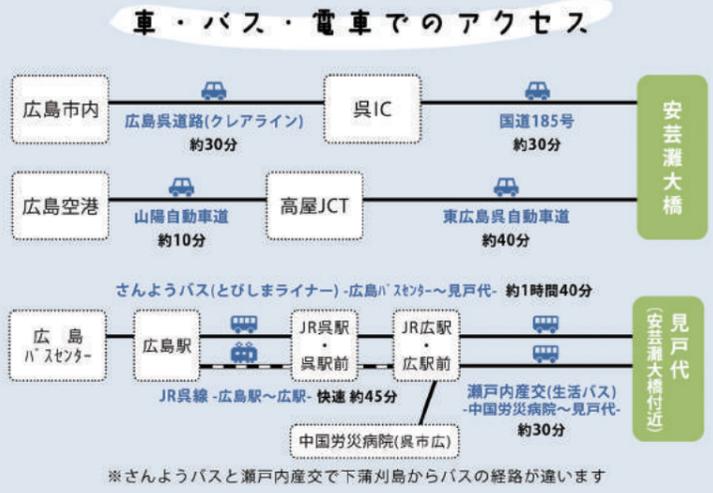


アクセス方法を教えてください。  
料金はかかりますか？

広島県呉市(本州)から安芸灘大橋で結ばれており、自動車はもちろんのこと、自転車や徒歩でも渡れます。広島バスセンターからとびしま海道までバス1本で行けますが、電車でのんびり呉の街を堪能するのもおすすめです。

船でのアクセスは広島県の竹原からも行けますし、愛媛県今治市(四国)からも岡村島に行けます。しまなみ海道の大三島からも行けるので、2つの海道を楽しめます！

◎料金や時刻等は各交通社や渡船のホームページでご確認ください。



島でのくらしって  
どうですか？



緑もゆかりもない場所への移住で、地域に馴染めるか心配でしたが、地元の方達が温かく迎えてくれて安心しました。

方言が強くて何を言っているかわからないこともあるけど、それも楽しめる人なら島ぐらしは最高だと思えます(笑)。移住者同士の交流もあり、情報交換ができるのもいいですね。

ほかには家庭菜園で作った野菜や、新鮮な魚を食べたりと、都会で暮らしているときよりも豊かに感じるが増えました。

仕事と収入は  
どうしていますか？



フルタイムの勤め先は公的な機関が多いですね。宿泊施設や、レジャー施設で働く人もいます。

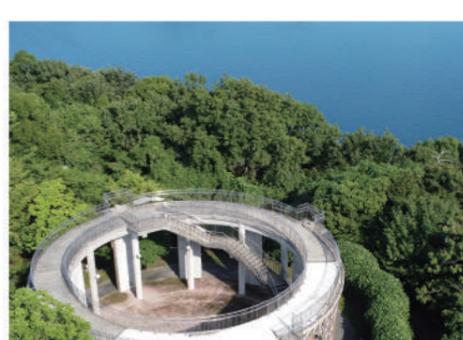
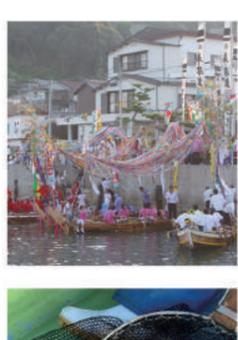
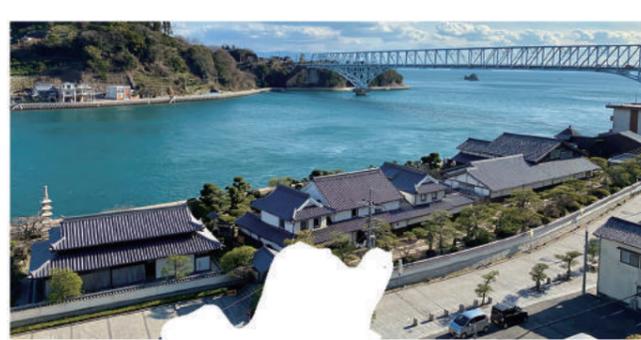
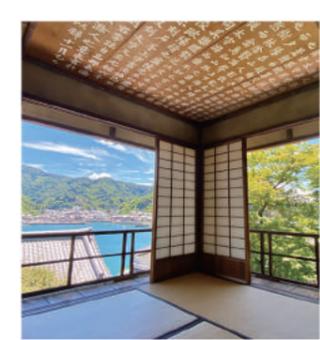
地元の人は農業や漁業をしている人が多いですが、兼業している人もいたり、多様な働き方ができるのも島暮らしのいいところだと思います。

手に職がある人は、開業もしています。具体的な集客や売上など、相談に乗れると思います。

Instagram

TOBISHIMALIFE

移住者や地元の方のインタビュー記事はこちらをチェック！



### かみがまがり じま

とびしま海道で最も大きな島。人気のゴールデンビーチや温泉施設のある『県民の浜』があります。夏になると、たくさんの観光客で賑わいます。天然温泉、レストラン、宿泊コテージや天文台、テニスコートやマリンスポーツなどの施設が充実。

藻塩づくり体験、シーカヤック、いちご狩りなど、魅力的なアクティビティも楽しめます。

KAMI-KAMAGARI ISLAND



### しもがまがりじま

本土とつながるスカイブルーの安芸灘大橋を渡り、最初に辿り着くのが下蒲刈島。

2017年ユネスコ「世界の記憶」に登録された朝鮮通信使の歴史ある場所。島全体が日本庭園のように作られました。

ビーチやキャンプ場、日本式で作られた綺麗な美術館や文化施設がたくさんあり、若者が始めた飲食店やカフェも人気。本土のお店やスーパーへのアクセスが良く、生活やDIYに欠かせないホームセンター「コメリ」があります。

SHIMO-KAMAGARI ISLAND



### とよしま

昔から漁師さんの高い技術で有名な豊島。一流漁師が釣る「豊島タチウオ」が名物。春にはひじき漁も始まります。

町の狭い路地を散策してみると、迷路に入った気分になる、路地好きの散策スポット。

井戸端会議が多く開かれ、自然と人情味が溢れる豊かな島です。

TOYOSHIMA ISLAND



# TOBISHIMA KAIDO



瀬戸内海に浮かぶ7つの島々。広島県と愛媛県を結ぶ、とびしま海道の多島美は、本土から橋でつながっています。島ライフを楽しみながら、いつでも本土にアクセスできます。温暖な瀬戸内海の風景と緩やかな時間が流れる集落がたくさんあります。みかんやレモンづくりが盛んで、歴史的な観光地やマリニレジャー、人気のビーチリゾートや温泉施設も！

### おおさき しもじま

柑橘で栄えた大崎下島は「大長みかん」や「大長レモン」のブランド柑橘で有名です。きれいな交流館が利用でき、みかんの歴史を探る博物館もあります。

北前船の航路で栄えた大崎下島の港町「御手洗」には、江戸時代の町並みがそのまま残る、人気の観光スポット。美しい建造物が並ぶ御手洗には、古民家を活用した新しい飲食店や宿泊施設に世界中からの観光客が集まります。

大崎上島や竹原港へもフェリーでアクセスできます。

OSAKI-SHIMOJIMA ISLAND



### おがむらじま

とびしま海道の終点の島は唯一の愛媛県今治市。フェリーで今治港と大三島へ繋がっていて、しまなみ海道から渡ってくるサイクリストに人気。

地元の人が集まる、居心地の良い『まるせきカフェ』では、出来たての美味しいパンが買えたり、目の前に広がる港を眺めながら楽しめる『関前食堂』でのんびり船を待ちます。

OKAMURA ISLAND

